

フロムワンとお取引頂きましたユーザーさまにお届けするニュースレター

発刊者(有)フロムワン

川口市戸塚1-4-29-1F

TEL 048-291-2240

FAX 048-291-2242



代表 山本 達也

取り扱い業務

FAX/複合機

マルチメディア等製品

業務用IP電話システム

電話工事/LAN工事

インターネット環境のコンサルティング

『1から』通信

発行部数 450部 平成28年新春号(42号)

有)フロムワンです。いよいよ二〇一六年始まりました。

今年も申年。我々世代にとって、おさる(といえはそう、あの不朽の名作TVドラマ「西遊記」)。ですよね。

今では大御所になられたお三方、堺正章・西田敏行・岸部シロー扮する、悟空・八戒・沙悟浄達の活躍とコミカルなやり取り。当時の小学生でもうっとりしてしまう、三蔵法師を演じる夏目雅子さんの美しさ。

そして珠数のテーマソング、ゴダイゴ「モンキーマジック」& ガンダーラ。もうどれをとっても最強でした！

放送翌日の学校では、

掃除時間にほうきを如意棒がわりに振り回し、

先生に怒られていたお調子者が必ずいたもので

・・・もちろん私)

そんなお調子者も今年で、四回目の申年・・・

未だ筋斗雲はやってきませんが、自分の足で目の前の一年精進してゆきたいと思います。

今年もどうぞ、よろしくお願いたします。

誰か僕の筋斗雲
知りませんか!?



お役立ち情報

(マイナンバーのセキュリティ対策についてその②)



前回からマイナンバーセキュリティ対策の一つとして役立つ【UTM】をご紹介します。前回の内容を少し整理してみますね。

背景として・・・

従業員はもとより、クライアント・お客様のマイナンバー情報を扱う事業者は

「個人情報の適切な管理義務・責任」があり、マイナンバー制度ガイドラインには

「情報システムを外部からの不正アクセスまたは不正ソフトウェアから**保護する仕組み**を購入し、適切に運用する」とされています。

もし対策を怠り情報が漏えいした場合には罰則もありますよ、ということでした。

そして・・・

情報管理には、第三者への管理業務委託も考えられますが
「コストや運用管理の負担は軽減したい。」という場合は
自社のパソコンで管理し、中小規模事業者向けのネットワークセキュリティ商品 **UTM** で、
対策強化するという方法もあり、この U T M は上記ガイドラインの
「保護する仕組みを導入し、適切に運用する」に該当します。
ということでしたね。

さて今回からは、この U T M という商品そのものについてご紹介させていただきますね。

●あらためて U T M とは？

社内のパソコン達の大元に設置し、ネットワークを使った外部からの脅威に備えるための設備です。
ウイルス対策・侵入検知・防止を目的としており

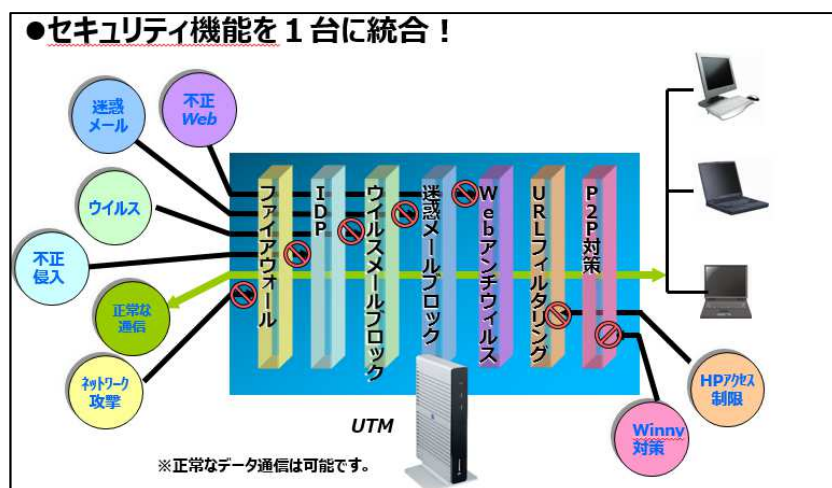
カード番号が盗まれる／電子メールが盗み見られる
顧客情報などの重要データが漏えい／Web ページが改ざんされる

など、主に様々なインターネット経由のトラブルに備えるものです。

機能としては・・・

- ・ Web アンチウイルス機能・侵入検知／防止機能
- ・ URL フィルタリング機能（H P の閲覧時）・迷惑メールブロック機能

などの **複数のセキュリティ機能を有しており、統合的に管理する機器** のことなんです。



●今なぜ U T M なの？

以前から、一般的なウイルスソフト以上の上位対策として U T M は存在していましたが
今までは、もともとネットワーク運用に慎重な事業者の方や、何かあったときの実害が大きい仕事を
されている事業所さんの利用されるものでした。

しかし、近年では

- ・ネットバンキングを使っている企業
- ・ホームページで集客する企業
- ・重要情報が詰まっているPCのある企業

が多くなり、それに伴ってこれらを狙った

インターネット経由のトラブルも多発するようになっていきます。

近年発生した主なサイバー攻撃・情報漏えい事例

saxa

国内の事例

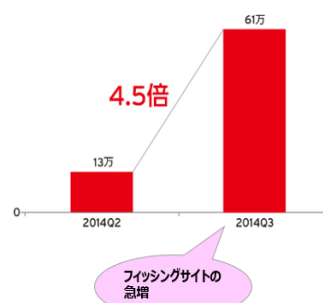
2015年1月	日本航空JALの顧客情報漏洩 約74万件（ウイルスメール感染）
2015年6月	日本年金機構 125万件の個人情報流出（ウイルスメール感染）
2015年6月	東京商工会議所会員企業の個人情報7,050人分が流出（メール感染）
2015年6月	早稲田大 個人情報約3,300人分流出、約半年後発覚（メール感染）
2015年6月	新日本プロレス 会員個人情報流出18,000件（不正アクセス）
2015年6月	奈良・済生会御所病院 患者7,749人のハードディスク紛失
2015年7月	名古屋銀行 顧客情報約7千人分を紛失

マイナンバー制度を控え一層のセキュリティ対策が必要！

企業を狙った標的型攻撃は年々増加し、個人情報流出などの被害が後を絶たない。特に全体の6.2%が従業員250人未満の中小企業を標的としている。小規模事業者ほど防御が手薄な傾向があり、貴重な情報が盗まれるリスクは高い。

国内からフィッシングサイトへ誘導された端末件数

フィッシングサイトへアクセスした国内のIPアドレス数の推移（四半期比）



かつてはPCクラッカーなどの愉快犯が多かったが、現在ではネットバンキングのID、パスワードを盗むなど実利を目的としたネット犯罪が増えている！

最近では

「ホームページを見ただけで感染」するウイルスまでが登場しており

きちんと従業員教育を徹底していても、

一つのサイトを見ただけでウイルスを仕込まれ、マイナンバーに限らず

重要情報を抜き取られてしまう危険性もあります。

ネットバンキング被害状況

saxa

項目	2013年	2014年 上期
被害額 ()内は法人被害額分	14億600万 (9,800万)	18億5,200万 (5億7,200万)
法人被害割合	6.2% (2013年 下期)	30.9%
被害に遭った金融機関	32行	73行

(H26.9/4 警察庁まとめ)

- 被害額は、わずか半年で、昨年1年間を上回る史上最悪のペースで推移
- 被害は、多くの中小銀行・信用金庫・信用組合に拡大傾向
- 法人名義口座の被害増加

このような近年のネットトラブルの背景と、今回のマイナンバー情報の件が重なり

比較的、コストや手間がかからずに高度なセキュリティが手軽に？組める

UTMが見直されている、というわけなんです。（今回はここまで）

いかがでしたか？次回ももう少し踏み込んだ情報をお伝えしたいと思いますので、お楽しみに。

おすすめ本



＜スーパーボディを読む＞
～ジョーダン、ウッズ、
玉三郎の「胴体力」～
著者 伊藤 昇

前回身体シリーズ第二弾、ということで伊藤昇氏の
①縮める・伸ばす②丸める・伸ばす③捻る、この三つの精度を上げることで
健康に、身体操作のプロになりましょう、という内容の
「身体革命」という本をご紹介しました。
今回も伊藤氏の本を紹介したいと思いますが、こちらは前回とはうって変って
伊藤氏の武術家としての視点から存分に語られており、スポーツや運動をされる
方にも興味を持てる内容になっています。

「身体革命」で述べられた①縮める・伸ばす②丸める・伸ばす③捻る、この三つ
をどのように駆使し、超一流とされるスーパースターたちのパフォーマンスが
生まれているのか？各界のスター達を分析・解説しています。

マイケルジョーダン、タイガーウッズ、イチロー、カールルイス、ロナウド、
合気道の塩田剛三、ヒクソングレーシー・坂東玉三郎、世界的バレエダンサー
ピアニスト、歌手etc・・・アンド・モア。

一貫して述べられていることは「股関節の捉え」＝地面に股関節で正しく乗る
ということの大切さ。伊藤節、全開です。

一般的スポーツ関係の内容とは、まったく異質な視点からの内容に
読み物としても飽きずに読めるのではないのでしょうか。

もしかしたら、見落としていた「気づき」があるかもしれませんよ。

【編集後記】

新春気分もつかの間。あっという間に一月も後半に突入ですね。
今年うるう年で一日多い366日ですが、8月11日が山の日として祝日に追加されてますね。
そうすると今年一年は、土日・祝日が120日、平日が246日です。
平日をお仕事の稼働日として、これにお盆・年末年始で4日のお休みを加えて考えてみると、
66.1%が稼働日となり、つまり33.9%、年間1/3以上はやっぱりお休みなんですね。
昨年も同じようなことをお伝えしましたが、こう考えるとあらためて仕事の質を自分に問いながら
行動しなくては・・・と思います。

今年は暖冬といわれるように、年明けまで例年より寒さを感じませんでした、
その分これから寒さが本格化するかと思しますので、皆さんもお体には十分お気を付けてくださいね。

それでは今年も良い一年でありますように！それでは次号で！

今年もよろしく
お願いいたします

